

## 交通弱者の移動手段にスクールバスを活用できないか

市長 制約も含め利用可能か検討する。



中村久幸 議員

## 大型事業について

議員 現在取り組んでいる大型事業4事業について総事業費の額を伺う。

市長 自転車歩行者専用道路整備事業が約35億円、有家小学校建設事業が約29億7千万円、学校給食関連施設整備事業が用地費などを除いて20億7千万円、多目的運動広場整備事業が約11億6千万円を見込んでいる。

議員 それぞれの総事業費の財源の内訳と、国の補助、その他補助や起債の交付税措置も差し引いた市の負担額はいくらか。

財源内訳表

事業名	総事業費	国庫	起債	その他補助	一般財源	市負担額
自転車歩行者専用道路整備事業	35億円	21億円	14億円	0	0	4億2千万円
有家小学校建設事業	29億7千万円	4億1千万円	24億2千万円	0	1億4千万円	8億6千6百万円
学校給食関連施設整備事業	21億9千万円	0	19億6千万円	0	2億3千万円	8億1千8百万円
多目的運動広場整備事業	11億6千万円	0	10億2千万円	8千万円	6千万円	3億6千6百万円

議員 (財源内訳表を参照)  
議員 学校給食関連施設の用地費等を含めた総事業費はいくらか。  
教育次長 設計監理費、事務費等を合わせ約21億9千万円になる。

## 高齢者・障害者等交通費助成利用券について

議員 今後、タクシー券の交付対象者の見直しを検討する考えはないか。  
市長 自動車の運転免許自主返納者を対象者に、さらに原付バイクだけの自主返納者もまた対象に拡大したところだ。現在見直しは考えていない。  
議員 今、小学校の統廃合が進んで、多くのスクールバスが児童の送迎で運行されている。このバスは市の所有だが、運行業者は委託なので相談が必要だと思うが、児童の送迎時間の空いている時間帯を使って、交通弱者の移動手段に活用できないか。コースや乗降場所、回数や料金など様々な課題はあると思うが、検討してもらえないか。  
市長 スクールバスにも様々な制約があるということを詳しくは、ここで表現できないが、利用ができるかどうか、そのことも含めて検討をさせていただきます。



## 大型事業の見直しを

市長 今回のこの計画については進めていこうと思っている。



松永忠次 議員

## 大型事業の見直しについて

議員 有馬商業跡地の多目的運動広場の総事業費はいくらか。  
教育次長 11億6千万円である。  
議員 年間管理費は。  
教育次長 1,170万ぐらいと考えている。  
議員 利用収入の見込みは。  
教育次長 230万を見込んでいる。  
議員 11億6千万の事業費で収入が230万ということであり、健康対策はわかるが、今新型コロナウイルスで騒いでいる時に、再考する必要があるのでは

ないのか。また、本市の高齢化率は。高年齢化率は39%だと思う。  
議員 負の財産になる施設はいらないと思うが、見直すつもりはないか。  
市長 今回のこの計画については進めていこうと思っ

議員 やめると言っているわけではないが「見直し」と言っている。次に、島鉄跡地のサイクリング道路整備費総額は35億だが、維持費はいくらか。  
建設部長 通常管理は草刈り程度で、現在年間百万円から1千万円程度だが、整備後は多くても半分以下と考えている。今年度事業採択を受け、測量設計費を要求、満額予算が付き令和3年度から工事に着手予定。  
議員 見直しを。

特別定額給付金について  
議員 全世界に給付されたと思うが、今の状況は。  
地域振興部長 8月11日をもって申請の受付を終了し、給付率99.8%である。  
議員 令和2年4月28日から令和3年4月1日までの新生児に対し、市長の温かい気持ちで10万円

## 防災について

議員 年1回の防災対策現地視察は行われたのか。  
市長 今年はコロナ感染症対策の為中止した。危険箇所現状把握は、関係機関と協議して実施していく。  
特定健診について  
議員 特定健診の受診状況は。  
市民生活部長 平成30年度受診率は46.1%、令和元年度6月末現在で45.1%である。  
議員 市民の皆さんに特定健診を受けるよう促進して頂きたい。  
その他質問  
・新型コロナウイルス感染症対策に対する本市の教育について



特別定額給付金の申請をしてください

